

在福岡アメリカ領事 来訪

1月30日（月）、在福岡アメリカ領事館からお二人のお客様をお迎えしました。広報担当領事のバネッサ S. ゼンジ様と留学アドバイザーのカグノ麻衣子様です。お二人は九州の高等学校等を訪問し、学生のアメリカ留学促進に向けたPR活動をされています。本校の英語進学科のことをホームページで知り、英語進学科の生徒に、ぜひアメリカ留学のお話をしたいとのことで来校されました。

アドバイザーのカグノ麻衣子様からは、パワーポイントを使いながら留学を通して身につけられる力について話をさせていただきました。留学先の学生寮で、韓国人のルームメイトと文化の違いから生じるトラブルをどのように解決したか、ご自身の経験談も話させていただきました。



ゼンジ広報担当領事は日本の領事として着任する前は、韓国の領事を務められていました。ご自身は英語・スペイン語・フランス語・韓国語・日本語を話されます。英語進学科の生徒とは英語と日本語を混ぜながら、「外国に行ったことのある人?」「英語を学んでいる目的は?」など質問を投げかけながら交流しました。

※本校で学んでいるアメリカからの交換留学生も、領事と交流しました。



ゼンジ領事・カグノ麻衣子様・英語進学科長

英語進学科の生徒は、毎年1名～3名程度の生徒が北米（アメリカ・カナダ）やオセアニア（オーストラリア・ニュージーランド）へ交換留学生として1年間留学しています。また、2年の夏には希望者対象の3週間に亘るカナダ研修も実施しています。海外に興味を持った生徒の多い集団にとって、今回のお話は大変有意義なものでした。